

57

加藤土師萌

鉄絵馬図茶碗 三峰窯

昭和二十五年

径一三・五、高台径五・八、高七・〇

三峰窯印、初窯印

秩父宮記念公園所蔵

本作は高台内に初窯の印銘が見られ、『玉葉流芳』に収められた次の記述と一致する作品である。「昔から初窯の作品で馬の絵の茶盃を用いると中風が起きぬなどといわれており、陶家では初窯には馬の絵の茶盃を焼く風習があるので、この三峰窯もそれに倣つて私が馬の繪の抹茶盃をいくつか作つた。」（御自作と三峰窯の作品）

62

加藤土師萌

鉄絵渦文茶碗 三峰窯

昭和二十六年

径一一・〇、高台径五・六、高七・〇

三峰窯印

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に¹出典を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

三峰窯の思い出―宮様とやきもの

三の丸尚蔵館展覧会図録 No. 48

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 株式会社 東京美術

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成二十一年一月六日発行

© 2009, The Museum of the Imperial Collections